

記者発表資料

さがみ縦貫道路において地元自治会を対象とした 現場見学会を開催します。

相武国道事務所では、さがみ縦貫道路(圏央道)の工事現場内において、地元自治会を対象とした工事現場見学会を開催します。

平素よりご協力いただいている地元自治会の皆様に、さがみ縦貫道路の事業進捗状況を見て頂くことを目的に開催するものです。

さがみ縦貫道路が完成する前の工事状況を見学していただきます。

- 開催日時 : 平成25年12月15日(日)9:00~10:00(雨天決行)
- 見学場所 : 相模原インターチェンジ内
- 参加対象 : 小倉地区内の住民及びその関係者 約180名

※マスコミ関係者で当日取材を希望される方は、平成25年12月13日17時までに相武国道事務所計画課の平田までご連絡をお願い致します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、神奈川県政記者クラブ、相模原記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 相武国道事務所 TEL:042-643-2010
計画課長 平田 大輔(ひらた だいすけ)

■ 路線概要

圏央道(首都圏中央連絡自動車道)は、都心から半径およそ40km~60kmの位置に計画された、延長約300kmの高規格幹線道路で、横浜、厚木、八王子、川越、つくば、成田、木更津などの都市を連絡し、東京湾アクアライン、東京外かく環状道路など一体となって首都圏の広域的な幹線道路網を形成する首都圏3環状道路の、一番外側に位置する環状道路です。首都圏の道路交通の円滑化、環境改善、沿線都市間の連絡強化、地域づくり支援、災害時の代替路としての機能など多くの役割を担います。



相模原 IC から高尾山 IC 方向を望む
(平成25年11月撮影)

■ 見学予定



相模原インターチェンジ模型図